

文の中で見分けよう

品詞＋活用

- 問1 品詞と活用形を答えなさい。
「鳥が高く飛ぶ。」の「高く」について、品詞と活用形を答えなさい。

答え：形容詞・連用形

- 問2 品詞と活用形を答えなさい。
「静かな湖を眺める。」の「静かな」について、品詞と活用形を答えなさい。

答え：形容動詞・連体形

- 問3 品詞と活用形を答えなさい。
「手紙を書こうと思う。」の「書こ」について、品詞と活用形を答えなさい。

答え：動詞・未然形

紛らわしい語

- 問4 正しいものを一つ選び、記号を○で囲みなさい。
「駅前にはぎやかだ。」の「にぎやかだ」の品詞はどれですか。

ア 動詞

イ 形容詞

ウ 形容動詞

答え：ウ

- 問5 正しいものを一つ選び、記号を○で囲みなさい。
「細い道を進む。」の「細い」の品詞はどれですか。

ア 動詞

イ 形容詞

ウ 形容動詞

答え：イ

判断理由

- 問6 活用のしかたにふれて答えなさい。
「白い」と「静かだ」は、どちらも性質や状態を表します。二つの品詞の違いを、活用のしかたにふれて説明しなさい。

答え：「白い」は「白く・白けれ」のように活用する形容詞で、「静かだ」は「静かに・静かな」のように活用する形容動詞である。

補足：「白い」が形容詞、「静かだ」が形容動詞であることに加え、それぞれの活用のしかたの違いを説明できていれば正解。

- 問7 品詞と活用形を答えなさい。
「空が暗ければ、早めに帰る。」の「暗けれ」について、品詞と活用形を答えなさい。

答え：形容詞・仮定形